



大三島 ライフスタイル 研究所 殿

(代表：伊東 豊雄)

平成 29 年発足

■事績

伊東豊雄さんは、「せんだいメディアテーク」、「みんなの森 ぎふメディアコスモス」、「台中国家歌劇院」など既成概念にとらわれない独創的なデザインで世界各地に建築をつくってきた。また、2013年には建築界のノーベル賞と言われるプリツカー建築賞を受賞した世界的な建築家である。

一方2011年の東日本大震災を機に、三陸や熊本の被災地で仮設住宅の環境改善など被災者の救援活動や、過疎の島・大三島に通い詰めて、島を元気にする活動にも力を注いでいる。

「大三島を日本でいちばん住みたい島にするプロジェクト」の一環として、大三島産のブドウを使ったワイン製造を行う「大三島みんなのワイナリー」を2015年に設立。2020年頃の出荷を目指しワイン品種の栽培を進めている。

2016年には、自らが主宰する「伊東建築塾」の塾生らが空き家を改修して開設した交流施設「みんなの家」でカフェやワインバーを運営。大三島産の食材を使った料理も提供している。

農業活性化や食の地域循環、空き家の再生など、様々な分野での島の活性化を進める活動も展開。大資本に頼らず、手づくりの小さな取り組みを積み上げて、「精神的に美しい地域づくり」を実現し、「経済に勝る豊かさ」のビジョンを描くことを目標に掲げている。

こうした活動はこれまで塾生講座の一環として行われてきたが、2017年度からは大三島ライフスタイル研究所として行われている。